

## 平成29年度 第1回 会津図書館協議会 議事録

日 時：平成29年10月17日（火）10：00～11：45

場 所：生涯学習総合センター3階研修室5・6

出席者

委 員 9名出席

事務局 生涯学習総合センター所長、会津図書館長、図書館員副主幹、主査、主任主事

### 1. 委員長・副委員長の選出

委員長・・・前田智子委員、副委員長・・・井波純委員

### 2. 議 事（委員長を議長とし、進行）

（1）平成28年度統計資料について

（2）平成29年度図書館要覧について

※それぞれ事務局より説明

<質疑応答>

議 長：外国語のおはなしのへやの内容について、説明をお願いしたい。

委 員：今年の6月に行った外国語のおはなしのへやには参加できなかったが、今回は英語、ポルトガル語、タガログ語の絵本の読み聞かせやゲームを行った。タガログ語のコーナーではフィリピンの文化のお話等をフィリピン人の先生から行った。

議 長：参加者の感想はどうだったのか。

委 員：とても楽しんで参加していたようだった。

委 員：平成28年度の会津図書館統計で、旧分類図書を除籍をしているが、除籍した理由は何か。

事務局：旧分類資料は旧会津藩士から寄贈を受けた物も多く、今回除籍した図書1冊は会津に関する内容の図書だったため、旧分類図書から郷土資料へ変更したものである。

委 員：ボランティア活動を始める際、図書館主催のボランティア養成講座に参加し、大変参考になった。

（3）平成29年度事業実施状況（上半期）について

※事務局より、パワーポイントを使用しながら報告

議 長：協議会委員の中には主催団体として事業に関わっている方もおり、何か質問等あればお願いしたい。読み聞かせ講座の事業内容はどうだったか？

委 員：読み聞かせ講座の実施により、新しいメンバーも増え、様々な要請に応えられるようになった。毎週日曜日の読み聞かせでは、親子が関心をもって読み聞かせを聞いてくれる。今年度の読み聞かせ講座においては、受講者の数が少なかったが、興味のある人は講座を受け終わってしまったのかもしれない。以前は、募集を上回る応募があり、若い親世代に興味を持ってもらうのが課題だ。

議 長：読み聞かせ講座の事業報告の写真をみると、年配の方が多かったように感じる。若い世代だけでなく、子育てがある程度終わったシニア世代が興味を持って来てくれるのも良いと思う。

委 員：現役を引退した方で、興味をもって講座を受講された方は、時間があるためそのまま「おはなしのへや」に加わってくださることが多いため、ありがたい。

議 長：そういった人たちが、そのまま継続して読み聞かせ活動を続けているのはとても良いことだと思う。

議 長：先ほど会津ビブリオバトルの話題が出たが、会津工業高校では参加者はいたのか。

委 員：募集はかけたが、8月11日という日程が、インターハイと重なったため生徒も忙しく、参加する生徒はいなかった。また、今年も12月の開催かと思い、福島県の学校図書館研究会の議題にビブリオバトルを挙げていたが、参加募集が締め切られた後に研究会を開催したため、広報できなかったのが残念だ。

事務局：開催時期は昨年まで12月23日の祝日に設定していたが、福島県で11月にビブリオバトルの大会を開催しており、当館のビブリオバトルに出場した後、県大会へ繋がられたらという思いから今年は8月に開催した。各学校関係者の方には、12月開催

で浸透し始めており、調整もあまり行わず失礼した。来年度については、県大会より前の日程で開催日を再度検討したい。

委員：6月などは部活動の大会で忙しい。各学校と調整すれば、生徒の参加も見込めると思う。また、生徒にとって、学校図書館は3年間の付き合いだが、地域の公共図書館は卒業後も長く付き合い合っていける場所になる。生徒へ、もっと図書館を使うような指導を行いたい。

議長：公民館との連携事業もあったが、意見はどうか。

委員：視聴覚機材・教材利用状況を見ると、各種団体の視聴覚教材の利用が少ないように感じた。特に、子ども会育成会の活動が鈍っているためか。最近子ども会が少なく、いくつかの町内会が合同で運営している。地域（地元）の教材を使って、知識を広めていけば、地域と密着した活動もできるのではないかと。子ども会や区長会などへ、視聴覚教材のことを話していきたい。

議長：子ども会育成会へ貸出した内容や使用目的はわかるのか。

事務局：プロジェクターを借りる団体に関しては、おそらく地区の集会所等で、子どもたちにDVDの上映などを行っているのではないかと。教材よりも、プロジェクターの貸出がほとんどである。

議長：表を見ると、子ども会育成会は視聴覚教材のDVDを借りていないが。

事務局：手持ちの資料を使用しているのではないかと。

議長：学校教育の現場からは、図書館の事業等に関して何かあるか。

委員：会津図書館がボランティア養成講座を行っていることで、学校図書館では機微に触れたボランティア活動を行ってもらっており、ありがたい。

議長：今年の会津図書館を使った調べる学習コンクールでは、何作の応募があったのか。

事務局：54作品で、残念ながら昨年より若干点数が減っている。

議長：昨年、審査に関わったが、非常にレベルが高く、驚くような作品が多かった。11月の表彰式後に作品展示があるため、委員の皆さんも御覧いただきたい。

#### (4) その他

①事務局より、ちらしをもとに「視覚障がい者等サービス」「会津図書館だより」「本の夜会」の説明

②事務局より情報提供として、来年度より雑誌スポンサー制度を導入する予定で事務を進めている。詳細については、3月開催の第2回目で報告。

③委員より要望として

カズオ・イングロさんがノーベル賞を受賞し、外国人の方から、日本文学の翻訳本を沢山読みたい、という依頼があった。村上春樹等は会津図書館にも何冊かあるが、世界各国で翻訳されている本を読みたい、という外国人の方が、会津図書館に問合せしたところ、所蔵が無かった。他の図書館に所蔵確認をし、親切に対応したようだが、なるべくリクエストには応えて欲しい。

### 3. 子ども読書活動推進計画における平成29年度活動計画書について

※第2次計画より、進行管理においては、年度末に図書館協議会に報告し御意見をいただくこととしている。

(1) 平成29年度の活動計画について報告

#### 4. その他

(1) 委員より情報提供

11月9日に開催される「平成29年度 第66回福島県学校図書館研究大会 会津若松大会」の案内があった。

(2) 事務局より

図書館協議会委員の名簿と議事録の内容を、図書館HPで公開する旨報告し、委員より了承をいただく。

#### 5. 閉会